

No.1847

第1848回例会

2019年4月26日(金)12:30~13:30

点鐘

ロータリーソング “それこそロータリー”

会食 (洋食)

会長会務

* ビジター紹介

* 働き方改革-No.6-

働き方改革が、4月1日よりすでに一部がスタートしています。

特に気をつけることは“年次有給休暇”の年間5日以上の取得です。これは全業種・規模に関係なく、10日以上の有給休暇の権利がある者については必ず取得させなさいということになります。前年度の繰越はこの中には含まれません。正社員さんでなくても、パートさんでも週5日以上勤務か、週30時間以上働くパートさんは半年で10日が発生しますので、十分注意して下さい。また、週5日以上勤務というのは、例えば1日2時間で週5日勤務した場合も該当となり、有給休暇に関しては正社員と同じ扱いとなります。有給休暇の管理表、取得実績表等も必ず作成し管理して下さい。

特に管理職の労働者の方については、有給休暇について考え直してみる事が大切です。

有給休暇を与えて、時間外を減らすという企業にとってはかなりのダメージとなる改革ですが、進めていかざるを得ない時代になっていると思います。

* 4月の創業祝いをお渡しします。

岩崎陽一 太田匡彦 金田卓也 小林一

竹内一昭 幡 碩之 平井義一 森原義博

山下竜一 山田光成 矢谷英志 米村年博

米花廉友 倭島昭博の各会員

* 4月の皆勤賞をお渡しします。

伊木恭憲会員 1年 森 雅道会員 1年

森下哲也会員 21年 田中章夫会員 29年

幹事報告

* 例会後、クラブ奉仕委員長会議開催します。

委員会報告

* 親睦出席委員会

出席率・スマイル報告

卓話「創作の源流」

彫刻家・鳥取大学名誉教授

放送大学鳥取学習センター客員教授

石谷 孝二 氏

先週(第1847回例会)の記録

2019年4月19日(金)12:30~13:30

会長会務

今年度より「改正出入国管理法」が施行され、新たな在留資格「特定技能」により今後5年間で約35万人の受入れが見込まれます。

日本は安全で給料が良いことで、現在ベトナム人をはじめとする約146万人の外国人が就労し、この5年間で倍増しています。

それは、人手不足の中で貴重な戦力となるものの、今まで待遇面など違法な労働条件の下での就労が多いことも事実です。

その対応として国は「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」を講じています。それは、行政サービスの多言語化や日本語教育の充実をはじめ126項目の支援策です。

対策を講じていても問題が発生することが予想されます。風土や文化・言語は異なって当たり前と考え「国は異なれど地球に住む仲間」と捉えて良い共生を図りたいものです。

幹事報告

* 例会変更のお知らせ

鳥 取 4月25日(木) 休会 定款による

5月 2日(木) 休会 法定休日

鳥 取 北 4月30日(火) 休会 法定休日

5月14日(火) 夜間例会

鳥取中央 5月 6日(月) 休会 法定休日

* 休会の場合はビジター受付は無し

夜間例会ビジター受付は定時定例会場

* 総社吉備路RCの創立30周年記念誌を回覧

* 先々週IMへの不参加者に記念品配布

出席率

4月19日 会員58名 欠席14名 75.44%

4月 5日 休会のため補正は無し

メーキャップ会員

4月14日 岩崎陽一、児島 良、松島 勇、

山村保雄、米村年博、山根宗信の各会員

地区研修会・協議会へ(出雲)

4月14日 坂本 直、麻木宏栄、上野賢治、

大田原俊輔、岡本安量、大竹 実、田中章夫、

千馬高広、徳吉公司、幡 碩之、牧浦康寛、

森本和夫、森原義博、吉田 博の各会員

鳥取砂丘一斉清掃へ

スマイル

- * 木原一志会員／①先日の砂丘清掃は大変な風雨の中だったと聞きました。参加者の皆様にはお疲れ様でした。②本日の地区研修・協議会の報告を宜しく願います。
- * 岩崎陽一会員／①ガバナーノミニー・デジグネット仮事務所をサンマート本部3階に開設致しました。よろしく願います。②親睦出席委員会の皆様には花見例会、お世話になりました。
- * 森下哲也会員／まもなく令和の時代です。昭和は遠くなりますが、私の『ポケ』は近づいています。
- * 米村年博会員／地区協議会参加の皆様には御苦労様でした。
- * 松島 勇会員／4月14日の地区研修会に出席の皆様お疲れ様でした。(休日出勤です)
- * 麻木宏栄会員／砂丘一斉清掃に参加の皆様、お疲れ様でした。
- * 瀧本浩志会員／お花見例会では、親睦委員会の皆様ありがとうございました。

結婚祝い

- * 瀧田賀久也会員／やっとな『ダイヤモンド婚』です。
- * 西尾正博会員／お花をありがとうございました。
- * 宮本孟尚会員／34年が経ちました。
- * 早退4件 合計25,000円

雑誌委員会／「ロータリーの友」4月号紹介

全員協議会「地区研修・協議会の報告」

会長部門／岩崎陽一会員（メッセージ）

ロータリーは世界に認められた奉仕団体で、地域・世界をつないでいます。奉仕活動を通じてこれを更に広く深く推し進め、会員増強に繋がしましょう。

奉仕とは「仕え奉る」ことですが、ロータリーではServiceを奉仕と訳し「人のためになる行為」「人の役に立つ行い」としてはいますが、奉仕は誰に対するものでしょうか。

社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕などがありますが、「職業奉仕」を挙げてみると、ロータリアンが本業をさておいて、毎日奉仕活動に精を出すことではありません。「日々の本業に係る人たちに良いことをする、役に立つことをする」ことなのです。

ロータリアンは、奉仕活動を通して新しい考え方や専門知識に触れ、視野を広げることが出来ます。そしてロータリーは、例会や奉仕プロジェクトなどの幅広い活動を通じて、地域社会のリーダー、国際人など、より良い人間へと自分自身を変えられる場でもあります。

幹事部門／児島 良会員

幹事の役割は、会長の補佐役であり例会運営の責任者です。会長の思いを会員へ、会員の思いを会長に伝え、クラブ全体を取りまとめる「要」となります。

そのため幹事の心得には、事務局の業務を把握し、知らないことは積極的に勉強する必要があります。

会員増強・退会防止では、各委員会で1名を増員するとしたクラブや、同好会のつながりで勧誘する手立てがありますが、会員が増えると出席率が下がり、事務局の負担増につながることもあり「BigよりGood」という中身重視の考え方もあります。

魅力あるクラブにすることも幹事の重要な役割です。そのためにも、ペンギンが毎朝餌を求め、勇気をもって最初に海に飛び込み、群れを導くように「幹事はファースト・ペンギンになれ」とカウンセラーの森田昭一郎パストガバナーはなぞらえました。

職業奉仕部門／松島 勇会員

前段、ロータリーは「入りて学び行動する」から「皆で意見を出し合って行動する」に変わっている。また2690地区は、前期当初の会員数3010名が現在3061名で純増51名。奨学金は32名の応募に22名を奨励していると報告がありました。

各クラブの過去2・3年の職業奉仕活動について、職場訪問例会や職業奉仕賞の実施のほか、医療関係者が19名と多いことからスーパーで「無料医療相談会」を開催するクラブや「なんでも相談会」を開くなど好評を得ていることが紹介されました。

そのほか「職業奉仕がクラブ活性化につながっているか」「職業奉仕について意見交換をする機会があるか」などの設問に対して各クラブが回答・意見発表を行いました。

社会奉仕部門／山村保雄会員

各クラブから発表された社会奉仕活動、地区補助金活用プロジェクトの主な内容。

「中・高校生の正しい性知識を学ぼう」「さわやか車椅子マラソンの支援ほか」「高校生茶道講習会」「熊本・阿蘇の震災支援と交流」「廃棄物減量セミナー」「小学生の不登校を考えるディスカッション」「西日本豪雨倉敷市真備地区支援」「会員1本の植樹」で公園に50数本植樹ほか。

国際奉仕部門／米村年博会員

各クラブが事前の設問に対して回答をしました。

- 1) 過去2・3年における国際奉仕活動の寄贈等では「東南アジア4クラブでタイ学校の上水道を設備」ほか。交流等では「交換留学生の実施」「語学研修生の交換」ほか。
- 2) 地区世界社会奉仕(DWCS)資金、地区補助金を活用した活動では「米山奨学生OB・OGとベトナムの学校に図書寄贈とリーダー育成」ほか。
- 3) 次年度それ以降で計画されている活動では「カンボジア小児病院看護研修費用の支援」ほか。
- 4) 海外との交流活動では、台湾・カナダRCとの交換留学生および交流を行っている。(複数クラブ)等

次週例会予定

2019年5月10日(金)第1849回例会

卓話「史話・後藤又兵衛」会員 山根宗信 さん

(編集者 多田 一昭)